

自衛官未経験者から即応予備自衛官への道

この制度は、予備自衛官補（一般）から予備自衛官に任用された一般公募予備自衛官が対象となります。

1年で「予備自衛官」に、最短約3年で自衛官未経験者も「即応予備自衛官」になることができます。

	自衛官 未経験者	予 備 自衛官補（一般）	一般公募 予備自衛官	即応予備 自衛官
任 用 (採用) の 流 れ	<ul style="list-style-type: none"> ○予備自衛官補になるには 採用試験（筆記、口述等）を受験 ○採用資格 一般：18歳以上52歳未満 	<ul style="list-style-type: none"> ○予備自衛官補から予備自衛官へ 教育訓練に参加し、必要な知識・技能を修得 ○教育訓練期間 一般（50日／3年以内） 	<ul style="list-style-type: none"> ○予備自衛官から即応予備自衛官へ 所定の教育訓練により基本特技を修得 ★基本特技取得のための訓練 約40日間基準／3年以内 (最大20日間／年) ※5日間訓練を含む 	
			<ul style="list-style-type: none"> ○教育訓練招集手当 8,800円／日 	<ul style="list-style-type: none"> ○予備自衛官手当 12,300円／月 ○訓練招集手当（5日間訓練） 11,000円／日 ★訓練招集手当（即自任官） 13,200円／日 ○勤続報奨金 70,000円／3年
雇用企業 への給付金			<ul style="list-style-type: none"> ○即応予備自衛官育成協力企業給付金 560,000円／人 	<ul style="list-style-type: none"> ○即応予備自衛官雇用企業給付金 42,500円／月

【自衛官未経験者が最短で即応予備自衛官へ任用されるまでの例（令和7年度志願の場合）】



※1 北部方面隊では予備自衛官補訓練のうちAタイプ（5日間）はeラーニングにより実施されるため手当は支給されませんので45日分の支給となります。（8,800円×45日分）

※2 基本特技取得のための訓練招集手当です。（特技の種類によって所要日数が異なります。）